

「シェルと空間構造に関する夏期セミナー2020」のご案内

Final Announcement of the Summer Seminar 2020

前略

今年の夏のセミナー合宿は、萩原先生、山田先生にご準備頂いており東海方面にて開催予定でしたが、コロナウイルスの影響を受け東海方面での実施は来年以降に延期することが決まり、代わりにオンラインで実施することとなりました。移動の負担がないということもあり、参加者数は例年より多く総勢68名で有意義なセミナーになりそうです。

草々

記

開催期日：2020年8月11日（火）～12日（水）

開催場所：オンライン web 会議

主催：顧問：金沢工業大学 名誉教授	高山 誠
顧問：名古屋大学 名誉教授	大森 博司
東京大学生産技術研究所	川口 研究室（幹事）
法政大学デザイン工学部建築学科	浜田 研究室
東海大学工学部建築学科	諸岡 研究室・山本 研究室
中部大学工学部建築学科	古川 研究室
豊田工業高等専門学校建築学科	山田 研究室
大同大学工学部建築学科	萩原 研究室
近畿大学工学部建築学科	藤井 研究室・松本 研究室
鹿児島大学工学部建築学科	本間 研究室・横須賀 研究室
近畿大学産業理工学部建築・デザイン学科	小野 研究室
京都大学大学院工学研究科建築学専攻	大崎 研究室・張 研究室
金沢工業大学環境・建築学部建築系	西村 研究室

連絡先：東京大学 生産技術研究所 川口研究室 特任講師 中楚洋介

Tel: 03-5452-6403 Fax: 03-5452-6405

E-Mail: y-nakaso@iis.u-tokyo.ac.jp

以上

セミナープログラム

8月11日 (火)	8:50 9:00 事前説明	9:00 10:18 SESSION 1	休憩	10:33 11:51 SESSION 2	昼食	13:00 14:18 SESSION 3	休憩	14:33 15:51 SESSION 4	休憩	16:06 17:24 SESSION 5	休憩	19:00 懇親会
8月12日 (水)	-	9:00 10:18 SESSION 6	休憩	10:33 11:51 SESSION 7	昼食	13:00 14:18 SESSION 8	休憩	14:33 15:51 SESSION 9	休憩	16:06 17:24 SESSION 10	休憩	19:00 表彰 +懇親会

- ・初日は事前説明のため開始時間を8時50分とします。
- ・発表は各々のPC画面を共有することで行います。
- ・レジュメ(A4一枚)をpdfデータで【8月7日(金)17時】までに下記へアップロードください。
アップロード先 URL :

<https://davw.ecc.u-tokyo.ac.jp/public/Zl7oQAwwJs4LAZ-kBfbtznuaYkHJq0Vr17YHQDWXVvSf2>

※アップロードの際、ファイル名は「参加者名簿番号(p.6内の最左列を参照※発表順番ではありません) _大学 or 企業名_氏名.pdf」としてください。

例) 33_東京大学_中楚洋介.pdf (一桁番号の方は0を前に付ける。例) 03_京都大学_氏名)

- ・発表時間は8分、質疑応答5分、計13分を予定しています(1 鈴5分, 2 鈴8分, 3 鈴13分)。
- ・発表の最初に名前、所属、概要を英語で説明して下さい。
- ・学生は 1人2回/日 以上必ず質問をして下さい。
- ・今年も Best Presentation 賞 (優秀発表賞)、Best Question 賞 (優秀質疑賞) を設けます。

■オンライン開催にあたっての留意事項

- ・会議及び懇親会は、オンライン会議システム「Zoom」を利用します。
Skype に似ていますが、余計な登録が不要でより簡単に接続できます。
インターネットにつながった PC とマイク、スピーカーがあればつながります。
顔を見せながら話すには Web カメラも必要です。
下記のような招待 URL をクリックすると、初回はシステムのダウンロードに 1, 2 分かかりますが、すぐにつながります。
zoom を初めて利用する方は、「zoom 使い方」などで検索すると使い方を紹介したページが色々出てくるので、事前に予習をお願いいたします。ご不明な点などありましたら、遠慮なく中楚までお問い合わせください。
- ・会議及び懇親会時の接続先 URL は下記となります。
※各自 Zoom アプリ(PC版)をインストールし、サインインしてからご参加ください。
アプリのダウンロード方法 <https://dime.jp/genre/903715/>

=====

夏ゼミ 2020 参加用 zoom URL (本番, 接続練習会及び懇親会時兼用)

<https://zoom.us/j/93488392032?pwd=QU5ibExCL2hLVWM2V3U2VGhDU0taZz09>

ミーティング ID: 934 8839 2032

パスコード: 422063

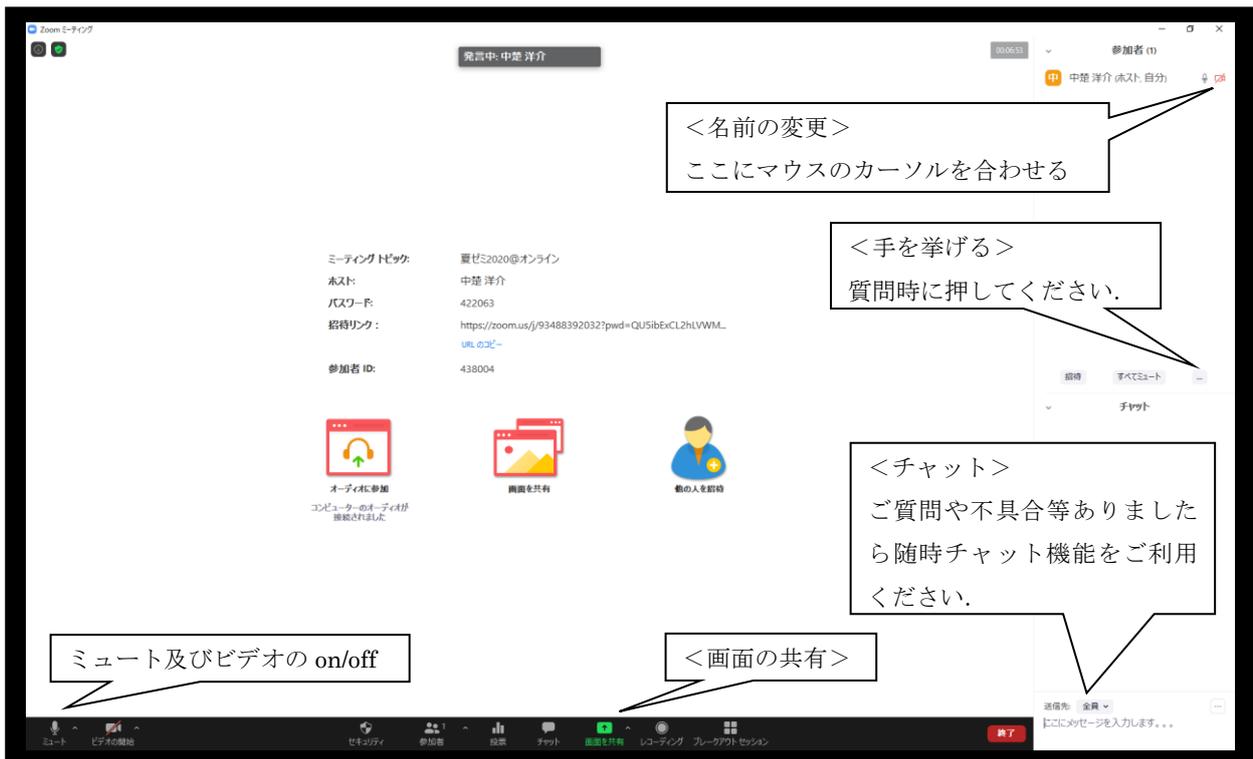
=====

- ・操作に慣れていない方のため、2 度練習会(8/3(月)と 8/5(水)の 16:00~18:00)を設けております。
必要な方のみご参加ください。上記 URL へアクセス頂き、声が聞こえるか、画面共有できるかなどをご確認頂き、ご確認後に順次退室していただく流れとなります。
- ・zoom では自分自身の表示名を任意に変更できます。「参加者名簿番号(p.6 内の最左列を参照**※発表順番ではありません**)_大学 or 企業名_氏名」と予め変えておいてください。
例) 33_東京大学_中楚洋介 (一桁番号の方は 0 を前に付ける。例) 03_京都大学_氏名)
- ・司会、発表時、質問時以外は、データの通信量削減や音環境向上のため、各自「ビデオを停止」し、かつ、音声を「ミュート」にするようお願いいたします。
- ・発表者は発表時に「ビデオを停止」を解除して顔を映してください。また、同様に質問者も質問時は顔を映してください。
- ・質問をする際は、zoom 内で参加者リストを表示した際に右下に出てくる「手を挙げる」ボタンを使ってください。司会から指名されたら、はじめに「○番 (発表順番) ○○大学の○○」です、と名乗ってから質問をしてください。
- ・質問時間内に時間がなくて質問できなかったなどがありましたら、積極的に zoom のチャット機能をご利用ください。
- ・大人数でのオンライン会議となるため、通信障害などのトラブルも予測されます。
当日何か問題等が発生しましたら下記までご連絡ください。
中楚携帯 : 080-6550-1231

■研究発表プログラム

		8月11日(火) 8:50-9:00		事前説明	
Session 1		8月11日(火) 9:00-10:18		司会：中楚 洋介	
参加者 名簿番号	9	9:00 - 9:13	早川 健太郎	京都大学	部分剛接合骨組の力学特性にもとづく剛体折紙の形状生成法
	45	9:13 - 9:26	堀口 翔太	東京大学	AFM(原子間力顕微鏡)で載荷された植物細胞の応答とANSYSでの数値解析
	39	9:26 - 9:39	李 陽洋	東京大学	今治ラヂウム温泉における三次元計測 - SIMによる写真測量 -
	58	9:39 - 9:52	久住呂 大志	鹿児島大学	鋼構造骨組の構造安定性能の推定 - NNによる意匠設計支援システムの提案 -
	40	9:52 - 10:05	幸田 雄太	東京大学	生成モデルを用いた異常検知手法に関する基礎的研究
	66	10:05 - 10:18	小野 聡子	近畿大学	イスタンブールおよび熊本県八代市における免震装置の視察
Session 2		8月11日(火) 10:33-11:51		司会：小野 聡子	
	41	10:33 - 10:46	武藤 宝	東京大学	ユーカリが鉛直上方に伸びようとする力と空気膜チューブからなる構造の提案
	16	10:46 - 10:59	小林 広樹	近畿大学	CA-IESO法を用いた形態創生における基本特性
	34	10:59 - 11:12	張 天昊	東京大学	厚みと重力を考慮する畳み込み解析
	57	11:12 - 11:25	有村 崇	鹿児島大学	曲線折りを有する仮設建築物の提案 - 剛体変位による形状決定法と剛性評価 -
	47	11:25 - 11:38	千葉 博史	東京都市大学	Scissors構造の座屈解析手法に関する基礎的研究
	64	11:38 - 11:51	山田 耕司	豊田高専	(仮)周期3秒程度を目指した寺院建築の検討
Session 3		8月11日(火) 13:00-14:18		司会：張 天昊	
	17	13:00 - 13:13	鮫島 有太佳	近畿大学	有限変形を考慮したコンプライアントメカニズムの形態創生
	46	13:13 - 13:26	坪井 洸太	東京大学	最適構造設計と環境要素の関係についての研究動向
	59	13:26 - 13:39	貞廣 渉	鹿児島大学	Kirchhoffシェル要素を用いた初期曲げによる木製パネル構造の形状決定法 - PQmeshの構成方法の検討 -
	3	13:39 - 13:52	葵 宝石	京都大学	Shape optimization of free-form shell structures combining static and dynamic behaviors
	28	13:52 - 14:05	野村 圭介	東海大学	曲げ・折り構造の力学的特性に関する基礎的研究
	50	14:05 - 14:18	萩原 伸幸	大同大学	デフォルメの構造～その後～
Session 4		8月11日(火) 14:33-15:51		司会：野村 圭介	
	68	14:33 - 14:46	小御門 真伍	構造計画研究所	Rhinoceros+Grasshopperを用いた取り組み
	5	14:46 - 14:59	鄭 延豊	京都大学	Structural optimization of a spherical shell structure subjected to buoyancy
	37	14:59 - 15:12	高橋 祐貴	東京大学	折紙型木造住宅用履歴型制振ダンパーに関する基礎的研究
	60	15:12 - 15:25	高橋 宏史	鹿児島大学	NURBS曲面を用いた膜構造の形状・裁断図同時解析
	44	15:25 - 15:38	永井 翔真	東京大学	イオン液体を用いた張力膜の実験と基礎的考察
	12	15:38 - 15:51	松本 慎也	近畿大学	今治ラヂウム温泉の微動計測結果と振動解析
Session 5		8月11日(火) 16:06-17:24		司会：松本 慎也	
	61	16:06 - 16:19	鳥越 さら	鹿児島大学	座標仮定有限要素法の梁要素-ANC法による定式化と数値解析 -
	20	16:19 - 16:32	大山 晶平	東海大学	球形シェル境界板厚変更による応力度低減効果
	35	16:32 - 16:45	胡 建輝	東京大学	Energy performance of large-span indoor swimming stadiums
	38	16:45 - 16:58	大塚 陽汰	東京大学	MPS法を用いた地下空間に対する浸水解析に関する基礎的研究
	30	16:58 - 17:11	小山 匠	東海大学	盛土の沈下特性に関する基礎的研究
	49	17:11 - 17:24	西村 賢	金沢工業大学	ほぞ接合部のねじり抵抗に関する実験
Session 6		8月12日(水) 9:00-10:18		司会：山田 耕司	
	62	9:00 - 9:13	中島 尚哉	鹿児島大学	測地線グリッドシェル構造の幾何学的非線形解析および力学性状の評価
	48	9:13 - 9:26	澤橋 泰介	東京都市大学	シザーズを用いたアンテナ曲面の実用化に向けたモデル製作
	33	9:26 - 9:39	中楚 洋介	東京大学	2次元におけるイネ根の栄養屈性挙動の観察と生長シミュレーション
	23	9:39 - 9:52	クバウイラート チタトーン	東海大学	強化学習を用いたシェル構造の形態創生に関する基礎的研究
	65	9:52 - 10:05	矢沢 諒平	金沢工業大学	支承部の損傷防止を目的とした粘性系ダンパーの配置計画
	22	10:05 - 10:18	山本 憲司	東海大学	FEMの膜力分布を用いた吊り下げ膜の形状解析
Session 7		8月12日(水) 10:33-11:51		司会：山本 憲司	
	42	10:33 - 10:46	梅田 直哉	東京大学	柱状トラス構造の位相最適化の数値解析例と基礎的考察
	14	10:46 - 10:59	一橋 美緒	近畿大学	有限変形を考慮した大変形弾性部材の形態創生
	24	10:59 - 11:12	鈴木 怜	東海大学	鉄骨造学校体育館の塑性ヒンジ回転角と靱性指標Fの関係
	36	11:12 - 11:25	水谷 圭佑	東京大学	Paneling Method of Cylindrical Surface
	56	11:25 - 11:38	安田 岳史	鹿児島大学	マリオンネットメッシュを用いたグリッドシェルの多目的最適化
	2	11:38 - 11:51	張 景耀	京都大学	HPシェルの振動計測
Session 8		8月12日(水) 13:00-14:18		司会：張 景耀	
	25	13:00 - 13:13	王 龍盛	東海大学	引張ブレースで補剛された格子シェルの座屈解析
	54	13:13 - 13:26	有馬 真輝	鹿児島大学	量子的振る舞いを有する詳知能解法の探索能力
	31	13:26 - 13:39	渡邊 駿太	東海大学	平板とボルトからなる曲面構造の初期曲げモーメント
	43	13:39 - 13:52	和田 亮佑	東京大学	建築構造への応用に向けた曲線折り紙の基礎的研究
	4	13:52 - 14:05	朱 劭駿	京都大学	Shape Optimization for Nonlinear Buckling Load of Aluminum Alloy Reticulated Shells with Gusset Joints
	53	14:05 - 14:18	横須賀 洋平	鹿児島大学	離散曲率線グリッドシェル構造
Session 9		8月12日(水) 14:33-15:51		司会：横須賀 洋平	
	67	14:33 - 14:46	細見 亮太	構造計画研究所	CLT パネルを用いた構造デザイン
	63	14:46 - 14:59	野瀬 海斗	鹿児島大学	幾何学的変分問題による骨組構造の形状決定法
	10	14:59 - 15:12	Bach Do	京都大学	Gaussian mixture model for robust design optimization of planar steel frames
	51	15:12 - 15:25	藤代 悠吾	大同大学	2つのテンゼグリティを結合させたユニットセルによる屋根型構造の試作
	27	15:25 - 15:38	橋本 大幸	東海大学	隙間なし天井における野線方向の面内圧縮耐力
	19	15:38 - 15:51	諸岡 繁洋	東海大学	フレーム構造教材の開発
Session 10		8月12日(水) 16:06-17:37		司会：諸岡 繁洋	
	26	16:06 - 16:19	土井 健太郎	東海大学	波板シェルの波目方向の最適化
	69	16:19 - 16:32	古市 渉平	佐藤洋構造設計事務所	局所的な凹凸を持つ板の力学的性状
	13	16:32 - 16:45	水谷 友香	近畿大学	ESO法を用いた部分的複層スペースフレームの形態創生
	21	16:45 - 16:58	佐藤 佑寛	東海大学	コンクリートの引張を考慮したボイドスラブ配筋計算図表
	55	16:58 - 17:11	大迫 隆一郎	鹿児島大学	立体要素を用いた3次元アーチモデルの形状最適化
	32	17:11 - 17:24	川口 健一	東京大学	感染症と建築構造

<Zoom 画面のイメージ>



<オンライン懇親会の部屋割り>

初日 (8/11)							
1	2	3	4	5	6	7	8
教員 大崎 純	研究員 姜 宝石	研究員 朱 劭駿	M1 和田 亮佑	D1 早川 健太郎	PD 胡 建輝	M2 藤代 悠吾	
教員 張 景耀	D3 林 和希	研究員 鄭 延豊	M1 永井 翔真	D1 Bach Do	M2 武藤 宝	M2 矢沢 諒平	
教員 松本 慎也	D2 沈 偉	D2 堺 雄亮	B4 澤橋 泰介	M1 高橋 宏史	M2 梅田 直哉	M1 堀口 翔太	
教員 諸岡 繁洋	D2 高橋 祐貴	B4 小林 広樹	M1 有村 崇	M1 鳥越 さくら	M2 有馬 真輝	M1 坪井 洸太	
教員 野村 圭介	M2 李 陽洋	B4 鮫島 有太佳	M1 久住 呂 大志	M1 中島 尚哉	M2 大迫 隆一郎	M1 千葉 博史	
教員 川口 健一	M2 幸田 雄太	B4 竹本 裕紀	M1 貞廣 渉	M1 野涯 海斗	M2 安田 岳史	M1 大山 晶平	
教員 中楚 洋介							
教員 張 天昊							
教員 萩原 伸幸							
教員 本間 俊雄							
教員 横須賀 洋平							
教員 西村 督							
教員 小野 聡子							

2日目 (8/12)							
1	2	3	4	5	6	7	8
教員 大崎 純	研究員 姜 宝石	研究員 朱 劭駿	D1 早川 健太郎	M2 藤代 悠吾	M2 有馬 真輝	M1 永井 翔真	M2 武藤 宝
教員 張 景耀	D3 林 和希	研究員 鄭 延豊	D1 Bach Do	M2 矢沢 諒平	M2 大迫 隆一郎	M1 堀口 翔太	M2 梅田 直哉
教員 松本 慎也	D2 沈 偉	D2 堺 雄亮	M2 李 陽洋	M2 クバウイワ	M2 安田 岳史	M1 坪井 洸太	M1 和田 亮佑
教員 諸岡 繁洋	M1 有村 崇	PD 胡 建輝	M2 幸田 雄太	M1 大山 晶平	M1 土井 健太郎	B4 小林 広樹	M1 高橋 宏史
教員 山本 憲司	M1 久住 呂 大志	D2 高橋 祐貴	M1 鈴木 怜	M1 佐藤 佑竜安	M1 橋本 大幸	B4 鮫島 有太佳	M1 鳥越 さくら
教員 野村 圭介	M1 貞廣 渉	B4 澤橋 泰介	M1 王 龍盛			B4 竹本 裕紀	M1 中島 尚哉
教員 川口 健一							
教員 中楚 洋介							
教員 張 天昊							
教員 萩原 伸幸							
教員 本間 俊雄							
教員 横須賀 洋平							
教員 西村 督							
教員 小野 聡子							
教員 藤田 慎之輔							

- ・オンライン懇親会のトーク部屋は9つに分かれており、初日と2日目でメンバーが変わります。
- ・大学ごとに色分けをしています。

■参加者名簿

No.	氏名	所属	学年	性別	8/11(火) ゼミ初日	8/11(火) オンライン懇親会	8/12(水) ゼミ2日目	8/12(水) オンライン懇親会
1	大崎 純	京都大学	教員	男	○	○	○	○
2	張 景輝		教員	男	○	○	○	○
3	姜 宝石		研究員	男	○	○	○	○
4	朱 劭駿		研究員	男	○	○	○	○
5	鄭 延豊		研究員	男	○	○	○	○
6	林 和希		D3	男	○	○	○	○
7	堺 雄亮		D2	男	○	○	○	○
8	沈 偉		D2	男	○	○	○	○
9	早川 健太郎		D1	男	○	○	○	○
10	Bach Do		D1	男	○	○	○	○
11	藤井大地	近畿大学	教員	男	x	x	x	x
12	松本慎也		教員	男	○	○	○	○
13	水谷 友香		M1	女	x	x	○	x
14	一橋 美緒		M1	女	x	x	○	x
15	石居 直子		M1	女	○	x	○	x
16	小林 広樹		B4	男	○	○	○	○
17	鮫島 有太佳		B4	男	○	○	○	○
18	竹本 裕紀		B4	男	○	○	○	○
19	諸岡 繁洋	東海大学	教員	男	x	○	○	○
20	大山 晶平		M1	男	○	○	○	○
21	佐藤 佑竜安		M1	男	x	x	○	○
22	山本憲司	東海大学	教員	男	x	x	○	○
23	クバウイワート チタートン		M2	男	x	x	○	○
24	鈴木 怜		M1	男	x	x	○	○
25	王 龍盛		M1	男	x	x	○	○
26	土井 健太郎		M1	男	x	x	○	○
27	橋本 大幸	M1	男	x	x	○	○	
28	野村 圭介	東海大学	教員	男	△	○	△	○
29	柳町 涼太		M2	男	x	x	x	x
30	小山 匠		M1	男	○	x	x	x
31	渡邊 駿太		M1	男	x	x	○	x
32	川口 健一	東京大学	教員	男	○	○	○	○
33	中楚 洋介		教員	男	○	○	○	○
34	張 天昊		教員	男	○	○	○	○
35	胡 建輝		PD	男	○	○	○	○
36	水谷圭佑		D3	男	○	x	○	x
37	高橋 祐貴		D2	男	○	x	○	○
38	大塚 陽汰		D1	男	○	x	○	x
39	李 陽洋		M2	男	○	○	○	○
40	幸田 雄太		M2	男	○	○	○	○
41	武藤 宝		M2	男	○	○	○	○
42	梅田 直哉		M2	男	○	○	○	○
43	和田亮佑		M1	男	○	○	○	○
44	永井 翔真		M1	男	○	○	○	○
45	堀口 翔太		M1	男	○	○	○	○
46	坪井 洸太	M1	男	○	○	○	○	
47	千葉 博史	東京都市大学	M1	男	○	○	x	x
48	澤橋 泰介		B4	男	○	x	○	○
49	山田耕司	豊田高専	教員	男	○	x	○	x
50	萩原伸幸	大同大学	教員	男	○	○	○	○
51	藤代悠吾		M2	男	○	○	○	○
52	本間 俊雄	鹿児島大学	教員	男	○	○	○	○
53	横須賀 洋平		教員	男	○	○	○	○
54	有馬 真輝		M2	女	○	○	○	○
55	大迫 隆一郎		M2	男	○	○	○	○
56	安田 岳史		M2	男	○	○	○	○
57	有村 崇		M1	男	○	○	○	○
58	久住呂 大志		M1	男	○	○	○	○
59	貞廣 渉		M1	男	○	○	○	○
60	高橋 宏史		M1	男	○	○	○	○
61	鳥越 さくら		M1	女	○	○	○	○
62	中島 尚哉		M1	男	○	○	○	○
63	野渥 海斗		M1	男	○	○	○	○
64	西村 督		金沢工業大学	教員	男	○	○	○
65	矢沢 諒平	M2		男	○	○	○	○
66	小野 聡子	近畿大学	教員	女	午前○午後x	○	午前x午後○	○
67	細見亮太	構造計画研究所	OB	男	○	x	○	x
68	小御門真伍		OB	男	○	x	○	x
69	古市渉平	東京大学	OB	男	△	?	△	?
70	永井 拓生	滋賀県立大学	教員	男	午後	x	○	x
71	木原 湧		D1	男	午前中	x	セッション6、10	x
72	藤田慎之輔		教員	男	△	x	△	○
73	齋藤魁利		M1	男	○	x	○	x
74	西江太成		M1	男	△	x	△	x
75	渡辺哲平	北九州市立大学	M1	男	x	x	○	x
76	森友義弥		M1	男	△	x	△	x